

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号702

発生場所	トイレ	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所 (その他)			
関連したもの	点滴スタンド	発生内容の分類	A. 患者による使い方・置き方のリスク
		有	
		転倒	

発生内容

点滴スタンドを無視して歩き出して転倒した事例

概要

患者は車いす用のトイレで用を済ました後、点滴スタンドを無視して歩き出し点滴チューブが絡んでしまった。介助のスタッフが絡んだチューブをほぐしている間に、患者は更に歩いてトイレから出ようとしたのでスタッフが点滴スタンドを持っていくように声をかけたところ患者は振り向きざまにバランスを崩し後ろに転倒した。

要因

トイレの広さ（車いすトイレはある程度の広さがあり歩き出すときに点滴スタンドが邪魔にならない） 点滴チューブの長さ（適切な長さであったか）

対策

参照